

広報



たかのす

• TAKANOSU •

平成10年
み水 無月

きれいな花を
咲かせてね



'98 6/15

ケアタウン探険隊報告会 施設の名称は『ケアタウンたかのす』に

見学者の意見の95%を反映



六月三日、「ケアタウン探険隊報告会」が中央公民館で開かれ、探険隊の参加者などおよそ百二十人が出席しました。

ケアタウン探険隊は、四月七日から十七日までの十日間にわたって行われたもので、期間中は町の予想を上回る七百人ちかい人たちが訪れ、一般公開されたモデルルームを見学しました。

この日の報告会では、見学者の皆さんから寄せられた意見や要望と、それらに対する町の対応などについて報告されました。

寄せられた意見や要望は八十九項目にものぼりましたが、町では、専門家の意見を聞きながらさまざま角度から検討し、そのなかの九十五%をとり入れ、今後の施設の建設に反映していくことにしています。

また、質疑応答のなかで出席者から「在宅介護を支援するこのようすばらしい施設に、まだ名前がないというのはどうか。せっかくの施設をこれから生かしていくためにも、一日も早く名前をつけてほしい」との意見が出されました。

これを受けて岩川町長が、施設の名称を『ケアタウンたかのす』とすることを提案、出席者のほぼ全員の賛同を得て、名称が正式に決定されました。

- 出入口のふすま
 - 間口が広くてよい。
 - 軽い力で開けられるのがよい。
 - ふすまの色に似たようなものがあり、まぎらわしい。
 - 各部屋の配置を工夫してあり、まぎらわしい部屋は限られるが、さら



▲記録映画製作のため報告会を撮影する羽田澄子監督



▲探検隊で説明を聞く参加者

に工夫してみたい。

○車いすの足元がぶつかっても破れないような配慮が必要。

：実際に車いすで試して検討したい。

■壁、床、天井

○壁の表面がざらざらしていて危険では。材質を考慮してほしい。

：今までの住まいの延長として、高齢者がなじみやすいように、和風の砂壁をイメージしている。

○床は板張りにしてはどうか。

：転んだときの安全性や床暖房の効率などを考えて、カーペットにしている。

○天井の色を明るくしては。白一色だと病室のイメージがある。

：天井には和風の照明を付けており病院らしくはないと考えている。

■照明

○間接照明にすればよいのでは。

：廊下など共用部分に間接照明を取り入れる。

○各種スイッチの表示が小さく見づらい。また、位置が高いのでは。

：表示は大きくする。高さは標準より二十センチ低くしてあり、車いすの目線を考えてもちよどいいのではないか。

がよいのでは。
：位置を変更する。

○車いすに座つて向かうと、人によつてはひざが当たるので高さを調整してほしい。

：実際に車いすで試して検討したい。

○お湯が出るようにしてほしい。

：予算の問題で難しい。共用部分ではお湯が利用できる。

：広々としてよい。

○孤独感が解消される。

○障子があると心がなごんでいい。

○電動ベッドの起き上がるスピードが速い。

：皆さんのが心が高かつた。試験的に置いたもの。決めるときには実際機種を試して選定したい。

：「探検隊」という名称がよかつた。

○人それぞれの状態に合わせた工夫をしていかなければならない。

○利用する人と相談しながら、一緒に部屋や施設をつくつていきたい。

○利用料はどれくらいになるのか。

○最終的には月五万円台でおさまるようにしてほしい。

○畳を敷くことができないか。

○持ちこみできる畳を用意する。

○便座はO字型よりU字型のほうが多い。

：U字型を採用する。

○手すりをつかんだとき、ひじがペーパーに当たるので、位置を考えてほしい

：位置を変更する。

○パネルヒーターの位置を変えた方

■収納

○整理たんすのようなものは必要。

：収納スペースは必要だが、入居者の状態に合わせられるよう、できるだけ備え付けの家具は置かない。備品で対応する。

■手すり

○部屋にはいつすぐのところに手すりが必要。

：必要な人には手すりが付けられるようにする。

■トイレ

○便座はO字型よりU字型のほうが多い。

：U字型を採用する。

○手すりをつかんだとき、ひじがペーパーに当たるので、位置を考えてほしい

：位置を変更する。



▲やっぱり障子があるといいね

このように、町民の皆さんからたくさん意見、要望が寄せられました。町では、そのひとつひとつを参考にし、できるだけ多くのものを計画に反映しながら、よりよい『ケータウンたかのす』をつくりあげていきたいと考えています。

3 広報たかのす 10.6.15

第18回 参議院議員通常選挙

投票は忘れずに

近く、第十八回参議院議員通常選挙が執行されます。今回の選挙は、秋田県選出と比例代表の二種類の選挙となります。候補者や政党の公約、人物などをよく検討のうえ、棄権することなく、清き一票を投票しましょう。

投票については、直接投票所で投票するもののほか、仕事や入院などの理由により投票日前に投票できる「不在者投票制度」があります。このたび制度が改正され、投票しやすくなりましたが、今号では、その主な改正についてお知らせします。

不在者投票のできる人 ～該当理由の緩和～

不在者投票は、投票日に仕事や旅行、入院など一定の理由により、投票所に行つて投票できない人のために設けられている制度で、次のような理由の場合該当になります。

- ① 仕事、本人または親族の冠婚葬祭、地域行事の役員として従事するなど、投票所に行けない方。
- ② ①以外の用務や旅行、事故などのため、投票日に住所地に不在の方。（趣味、娯楽、レジャー等を含む）
- ③ 不在者投票ができる病院や施設として指定されているところに、入院や入所している方など。

不在者投票の手続きは ～簡単になりました～

市町村から、他の市町村へ移転し居住している方。

投票できる期間と受付の時間は ～午後八時まで延長～

不在者投票ができる期間は、公示日から投票日の前日までで、受付時間は午前八時三十分から午後八時までとなります。

また、不在者投票の請求は公示日前でもできますが、投票用紙等の交付は公示日の二日前に発送となります。

■町の選挙管理委員会事務局

④ 選挙人名簿に登録された市町村から、他の市町村へ移転し居住している方。

■病院等での不在者投票
不在者投票ができる病院や施設として指定されているところに入院や入所されている方は、病院長や施設長に不在者投票の請求を行ってください。
○印を付けて提出すれば、その場で投票できます。（印鑑は不要になりました）

■出稼ぎ先等での不在者投票
出稼ぎ中の人が長期出張中の人が不在者投票を行う場合は、

④ 投票用紙などが手元に届いたら、開封しないで、ただちに出稼ぎ先の選挙管理委員会に持参し、投票記載所において投票します。
※なお、町の選挙管理委員会から送られた不在者投票証明書等在中封筒を勝手に開封したり、出稼ぎ先の選挙管理委員会に持参しないで、投票用紙に記載すると無効になります。また、投票日までに町の選挙管理委員会に届かない場合も無効になりますので、早めに手続きしてください。

◎選挙のお問い合わせは

鷹巣町選挙管理委員会へ

☎62-1111（内線225）直通☎62-4591



町長日誌

5 / 16 ~ 31

18日(月)秋北航空サービス大館営業所の開所式に出席。

18日(月) 北秋田郡町村会臨時
総会に出席。

19日(火) 鷹巣地区の大区画は
場を視察、田植えを体験した。

19日(火) 民間企業に女性町職員2名の研修派遣を発表。「民間の競争原理を身をもって体験してほしい」と研修目的を述べた。

19日(火)建設業協会総会出席。

20日(水)リハビリ学級総会に出席、「これからはリハビリと併せ、障害のないところを生かすよう努力してほしい」と激励した。

20日(水)商工会総代会に出席

21日(木) 鷺巣町公共下水道通水式及び記念式典に出席、「世纪の大事業」といわれた公共下水道の一部供用開始を祝った。

23日(土)能代市で「住民参加の福祉のまちづくり」と題し講演

24日(日) 春の叙勲で勲五等双光旭日章に輝いた前教育長・佐藤秀男氏の祝賀会に出席、「先生の努力で鷹巣町はすばらしい自治体になっている」と祝辞を述べ栄誉を称えた。

25日(月)ボーイスカウト秋田連盟から、ボーイスカウト運動の発展に尽力した功績として感謝状が贈られた。

25日(月) 保健補導員大会及び
結核予防婦人会指導員研修会に出席。
155名に委嘱状を交付した。

26日(火) 文化遺跡ワーキング
グループ全体会に出席、「活動内
容がかなり濃くなっている。さら
にメンバーを増やし、グループの
頑張りを期待したい」と激励した。

29日(金) 東京都内で行われた朝日新聞社主催のシンポジウムに出席、デンマーク、スウェーデンの元大臣(社会相)等と「福祉と経済」を中心に討論した。

30日(土) 福祉自治体ユニット幹事会に出席。



ごみ問題は自分たちの手で — 羽坊沢ごみワーキンググループが発足 —

家庭から出されるごみの問題を、
住民が自ら考え、解決していくため、「鷹巣町ごみワーキンググループ」
が発足し、六月一日、坊沢羽立地区
で初めての全体会が開かれました。
鷹巣町では、容器包装リサイクル
法に対応したごみの分別が、平成十
二年四月から実施されることになつ
ています。

容器包装リサイクル法では、ごみをこれ以上増やさないようにするためには、ごみの中からリサイクルでできる「容器包装ごみ」を分別し、資源として再利用する必要性があるとされています。

はじめに岩川町長が「この問題は、直接生活に関係するものであり、自らが解決していかなければならぬ。この地区で積極的に解決策を検討していただき、皆さんから出された提言や方法を町全体にいかしていただき」といさつしました。

つづいて、参加者による自由討議が行われ、地域がかかえているさまざまな課題が出されました。

家庭からは品目ごとに分別して出さなければならぬのでは。

これらの課題を解決するため
①家庭での処理（ごみの減量化）
②集積所（分別）に関するこ
ト
③収集方法について

今後はこの三つのグループに分かれ
て活動し、グループごとの話し合い
や全体会を重ねながら、年度末には
「すぐできること」「ちょっと工夫
すればできること」「予算化しない
とできないこと」に区分してまとめ
ていくことにしています。

- ・専用の袋や箱など、回収システムを考えなければならないのでは。
 - ・正しい分別の周知が必要。
 - ・生ごみを家庭で処理できないか。紙おむつの処理を独立して進められないか。
 - ・肥料袋やビニールなど、農業用資材の処理システムの確立を。
 - ・集積所にふた付きの分別ボックスを設置してはどうか。

高齢社会シンポジウム

岩川町長が住民参加型福祉の実践を紹介



朝日新聞論説委員
大熊由紀子 氏

五月二十九日、朝日新聞フォーラム21主催のシンポジウム「超高齢社会がやつくる 共に輝いて生きるために」が東京有楽町の朝日ホールで開催され、岩川町長が全国自治体から唯一のパネリストとして参加しました。

パネリストには、福祉先進国のデンマークから、元社会大臣でロスキル大学名誉教授のベント・ロル・アナセン氏、スウェーデンから、元国会大臣で国連特別報告官、ヨーロッパ初の盲目大臣として活躍されたベント・リンクビスト氏、日本からは岩川町長のほかに、専修大学経済学部教授の正村公宏氏、国際政治学者の舛添要一氏、福岡市の宅老所「よりあい」代表の下村恵美子氏が参加し、朝日新聞論説委員の大熊由紀子

氏の司会のもと熱心な討論が行われました。

そのなかで岩川町長が、デンマークを手本とした鷹巣町の住民参加型福祉の実践について意見を述べると、平成五年に鷹巣町で特別講演されたアナセン氏は、「鷹巣町の住民参加の取り組みは、我々デンマークにとても逆に学ぶべきところが多い」と話されました。

以下では、シンポジウムの概要について紹介します。

公的福祉制度の充実

アナセン氏 デンマークでは、四十年ほど前から高齢者問題に取り組んでおり、当時は、現在の日本と同様、



岩川 徹 鷹巣町長



元デンマーク社会大臣
B.R.アナセン 氏

リンクビスト氏 私は、十代の頃に視力をなくしましたが、盲学校でリハビリを受け、普通学校、大学へと進学し、語学教師となる夢を実現することができました。この経験から学んだことは、自分の努力や家族の支援はもちろんですが、障害者のニーズをくみとり、もつと生活しやすくなるような制度の確立が必要だと

これにより、国民の負担は増加しましたが、女性の労働市場への参入により国全体の生産力がそれ以上に増加したため、デンマークの経済は安定しています。

また、公的福祉制度は国民の高い信頼を得ており、世論調査によると、多くの納税者は高齢者介護の改善に使われるのであれば、もっと高い税金を負担してもいいと考えています。

家族、特に「女性」が高齢者介護を行っていました。しかし、多くの女性が男性と同等の教育を受け、自分たちが習得した知識や技能を専門職としていかして働くようになり、保育や介護を公的に保障する制度が充実していきました。

いうことでした。

すべての市民のニーズを満たすため、一九七二年に「共に生きる社会」とよばれるビジョンが採択され、社会政策、特に高齢者の生活の問題に大きな影響を及ぼしてきました。

スウェーデンでは、ケア付き住宅やグループホームなどを用意することで、施設福祉サービスから在宅福祉サービスへと政策を転換するとともに、福祉サービスを医療から分離して、サービスの提供を県から市町村に移すという改革を進めています。

そして大事なことは、「福祉」は

「弱者救済」ではなく、「必要が生じたときに適切な社会的支援を受けれる権利をすべての人に保障する」ことだと理解することなのです。

すると、関連費用も含めて五兆円、今の日本の国内総生産の一%にすぎず、同時に、五十万人の安定した就業機会がつくりだされることになります。



国際政治学者
舛添 要一 氏

かかるわけではなく、行政の規制を少し変えることでできるのであり、これこそが本当の行政改革といえるのではないかでしょうか。

人としての生活の場を求めて



専修大学教授
正村 公宏 氏

本当の行政改革を

舛添要一氏

老人介護や福祉の問題は、自分や家族が元気なときには、あまり真剣に考えません。しかし、

私も母が痴呆症で倒れてから、北九州に通つて介護するようになり、さまざまなお題に直面しました。特に、行政による規制が介護者である私たちは一日をお年寄りと一緒に楽しみながら、日々手を貸す脇役的存在です。

私は以前、特別養護老人ホームに勤めていましたが、「人としての生活」の場とはほど遠いと思つていました。「家族のように暮らせるホームがあつたら…」「自分がはいりたくなる老人ホームをつくろうよ」と一緒に働いていた仲間に呼びかけ、宅老所を始めました。

目前に迫つた超高齢社会にむけて、すべての人々が将来に希望のもてる社会を築くため、いま何をしなければならないか、介護の体験をもつパネリストの熱心な討論に、会場に詰めかけた聴衆の皆さんも、あらためて考えさせられていたようでした。

岩川町長

日本社会は、超高齢社会にむけて社会のシステムを変えていかなければなりません。私の見聞きする範囲内では、住民の意識の方が政治家や行政よりも進んでいるように思われます。



宅老所「よりあい」代表
下村恵美子 氏

かたの生活の場を求めて

鷹巣町ではこれまで、住民の意思を尊重し、住民参加により住民の生活に密着した福祉を進めてきました。需要がないとか、予算がかかるといわれるホームヘルプサービスも、住民の要望をいかして行つており、現在、常勤に換算すると三十四人、その費用は町の総予算の一%程度にしかすぎず、需要も年々増加してきています。

福祉問題への取り組みは、「できるか、できないか」ではなく、「やれるか、やらないか」という住民と行政の決断と行動によるものです。

今では、実績が認められ、国からデイサービスやグループホームの補助金もなるようになり、全国に宅老所が広がつてきています。

福祉は住民と行政の決断で



元デンマーク社会大臣
B・リンクビスト 氏

安心感のもてる社会政策を

正村公宏氏

日本は「経済大国」であるといわれていますが、ゆとりあるバランスのとれた生活を実現しているとはいえません。なぜなら、い

が将来の老後の不安から、所得を消費ではなく貯蓄にまわしてしまうからです。つまり、安心感のもてる社会（福祉）政策を同時に打ち出さない限り、問題は解決しません。

また、そのための費用はそれほど大きいものではないのです。たとえば、ホームヘルパーを五十万人用意

する



宅老所「よりあい」代表
下村恵美子 氏

する



宅老所「よりあい」代表
下村恵美子 氏

する

中央公民館定期講座が始まる

—開講のつどいに一百四十名が参加—

五月二十七日、これまでで最高の二百四十名の受講生が参加して、鷹巣町中央公民館の平成十年度定期講座「開講のつどい」が開催されました。

今年度は、ふれあい自然体験教室、ゴルフ入門教室、ふれあい手づくり講座など、新たな五講座を含む二十二講座が開かれ、五百五十名近い方々が受講することになりました。小坂昭雄中央公民館長はあいさつのなかで「今年の特徴は今まであまり公民館に縁のなかつた方々が数多く受講される」とこと、昨年まで定期講座で学習した人たちが自主講座としてがんばっていること。生きがいと仲間づくりのため、楽しく学習してください」と受講生の皆さんを激励しました。



七日市チームが全県優勝

—県ゲートボール大会で初の栄冠—

五月二十七日に秋田市で行われた第十九回秋田県ゲートボール競技親善大会で優勝した七日市チームが、六月二日、役場を訪れ、岩川町長に優勝の報告を行いました。

七日市チームは、県内から二十一チームがエントリーしたAクラス（七十歳以上）に出場し、リーグ戦を四戦全勝で初の栄冠に輝きました。

優勝報告のなかで、千葉勝美主将は、「どのチームもレベルは同じだったが、選手六人の調子がそろつていて、ミスも少なく、チームワークがよかつたのが勝因」と話していました。

同チームは、五月一日に行われた第十八回秋田県春季ゲートボール五城目大会でも三位入賞の好成績をあげています。



岩川町長に感謝状を贈呈

—ボーリスカウト秋田連盟—

このたび、ボーリスカウト運動の発展に尽力したことが認められ、ボーリスカウト秋田連盟（連盟長＝寺田典城秋田県知事）から岩川町長に感謝状が贈られました。

五月二十五日、秋田連盟参与でもある秋田第二十一団に対する助成などを通して青少年の健全育成につとめてきた功績で、四月二十六日の連盟の総会において決定されていたものです。

岩川町長は、同団の第一期生で現在は顧問を務めており、「今後もスカウト活動を温かく見守っていきたい」と語っていました。



まちの話題



自分の健康は自らの手で

— 保健補導員百五十五名に委嘱状 —

五月二十五日、平成十年度保健補導員・結核予防婦人会指導員大会が鷹巣町保健センターで開かれ、永年にわたって保健事業に尽力された十七名の方に表彰状を贈ったあと、百五十五名の保健補導員に委嘱状が交付されました。

この日の大会で、岩川町長は「自分の健康は、自らの手で守りつくりあげることが大切です。町民と町のパイプ役として、町の保健事業の推進のため、今年度の皆さんのが活躍を期待しています」とあいさつしました。

つづいて行われた研修会では、秋田県社会福祉協議会組織課長の大坂谷陽子氏を講師に「ネットワーク活動の現状と発展について」地域を結ぶ婦人の役割」と題して講演会が行われ、参加者は熱心に聴き入っていました。

夏山登山の安全を祈る

— 鷹巣町竜ヶ森合同山開き —

六月一日、鷹巣町と比内町にまたがる竜ヶ森（標高一、〇四九メートル）の山開きが行われ、両町の関係者およそ八十人が夏山登山の安全を祈願しました。

両町合同の山開きは、夏山シーズンを控え、登山の安全を祈願するとともに、竜ヶ森周辺を森林レクリエーションの場として広く知つてもらおうと、毎年行われているものです。

この日は、少し風が強かつたものの晴天のなか、鷹巣町側からは寒沢コース登山道を約四十分かけて登り、参加者は新緑に包まれたブナ林の中でさわやかな汗を流していました。山頂では、ひと休みしたあと山開きのセレモニーが行われ、山の無事故と、この豊かな自然を守ることを誓っていました。



町社福協にサツキ「感覺の庭」に役立てて

— サツキ「感覺の庭」に役立てて —

六月一日、鷹巣サツキ愛好会（知野次郎会長、会員三十二名）が町社会福祉協議会（会長＝岩川町長）にサツキを寄贈しました。

現在、地域福祉センターに建設をすすめている「感覺の庭」に役立ててもらおうと、会員の皆さんのが丹精込めて育てたサツキ三十株を岩川町長に贈つたものです。

知野会長は「皆さんに鑑賞していただきたい。サツキの世話はあまり難しくないので、手入れをすることで、お年寄りの方々の健康につながればうれしい」と語り、岩川町長は「立派なサツキをいただきありがとうございます。さつそく庭に植えて大切にしたい」と感謝の言葉を述べていました。



Brushing!

虫歯のない子

● ● ● ● 5月13日の3歳児健診から ● ● ●



三ノ渡
はたけやま つばさちゃん



川口
なかじま みなみちゃん



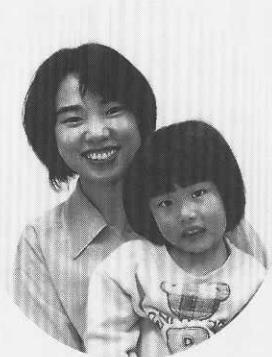
前山伊勢堂
のろ かずまちゃん



坊沢上町
ながい みさきちゃん



あけぼの町
さとう たくみちゃん



品類
ぬのた ふぶきちゃん



住吉町
さとう りょうちゃん



坊沢相善町
はたけやま こうだいちゃん



太田
さいとう えりちゃん

6月の健康ごよみ

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

キッズパーク(子育てサークル)

日程 15日(月)

時間 午前 10:00~11:30

内容 親子遊び・話し合い・相談など

予防接種(ポリオ)

日程 25日(木) 鷹巣地区以外

高世光弘、小林真、野口博生、遠藤勝實

26日(金) 鷹巣地区

近藤義任、野崎修一、石川馨、田村豊一

時間 受付 午後 1:00~1:30

持参 母子健康手帳・予診票

※標準年齢を過ぎてしまった方でも90ヵ月まで受けられます。

定例 健康相談

日程 24日(水)

時間 午前 10:00~12:00

午後 1:00~3:00

場所 鷹巣町保健センター

内容 健康相談、血圧測定、尿検査

「成人の歯科保健指導」

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後 6時30分~9時)

○往診はしておりません。
○応急の診察を要する患者。
療を受ける場合は、診療に

日	曜	医療機関名	電話番号
15	月	遠藤クリニック	63-0515
16	火	たむら内科クリニック	63-2700
17	水	藤原医院	62-2882
18	木	津谷内科	62-2261
19	金	奈良医院	62-1146
20	土	盛岡外科医院	62-1101
21	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
22	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
23	火	としま医院	62-1267
24	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
25	木	近藤医院	62-1155
26	金	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
27	土	北秋中央病院	62-1455
28	日	津谷内科	62-2261
29	月	遠藤クリニック	63-0515
30	火	たむら内科クリニック	63-2700

※年齢・病気の病状にかかる
らく当番医に電話等でご相
談ください。

◎お問い合わせ

鷹巣町保健センター ☎62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 15日(月)

時間 受付 午後 1:00~1:10

終了 午後 3:00頃

持参 印鑑

平成10年2月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日程 30日(火)

時間 受付 午後 1:00~1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票・

バスタオル

平成9年11月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児育児相談

日程 30日(火)

時間 受付 午前 9:30~9:40

持参 母子健康手帳・アンケート票・

バスタオル

平成7年2~3月生まれのお子さんのいる方

◎3歳児健康診査

日程 7月1日(水)

時間 受付 午後 0:50~1:10

持参 母子健康手帳・問診票・歯ブラシ・

バスタオル・尿容器

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前 9時半~11時半)

鷹巣町保健センター 15・22・29日

太田児童館 16・23・30日

綴子基幹センター 17・24日

坊沢公民館 17・24日

七日市基幹センター 18・25日

葛黒林業センター 18・25日

(午後 7時~9時)

地域福祉センター 17・24日

沢口林業センター 18・25日

◎初心者教室

会場 老人憩いの家青葉荘

日程 16日(火)・23日(火)

時間 午前 9時30分~11時30分

持ち物 トランパン、バスタオル、くつ下、

筆記用具、資料代 3,000円

福祉メモ



「感覚の庭とは」
痴呆性の高齢者等が「五感」を刺激することで、機能回復を図るためのもので、デノマークではすでに実施済みで大変効果的だとのことです。

担当者のお話を聞いているうちに対象者に接している一人としてなんとなく感じさせられるものがありました。

「はじめに」

4月中旬にボランティアの協力による庭づくりがスタートし6月の完成をめざしております。そこで庭づくりに協力しているボランティアの人たちの活動など担当者の方々から感じたことを簡単にまとめてみました。

「これまでのとりくみ」

ふれあいまちづくり事業の一環として地域福祉センターの南側空地約700平方メートルの場所を対象に庭づくりが話し合われ、

庭の設計を住宅改善ワーキンググループが中心になつて担当されております。対象者に対する気配りの構図に関心させられました。

この感覚の庭をより多くの多くの人達に「憩いの場」として利用していただくためにも計画造成の段階からボランティアとしてかかわっていただきたいと社協だより等を通じて関係機関、団体、企業、地域の人達に働きかけております。

造成すすむ「感覚の庭」を見聞して

福祉のまちづくりワーキンググループ 福祉行政サービス

また、一般の方々にも植樹や花植えに協力できる方の参加をお願いしているところです。

「現在の協力を受けている状況」（5月末）

- ①ボランティアとして特技を持っている方をふくめ120人余りの方々の参加協力を
- ②樹木、花卉（かき）等約40種類70本の提供

③資材として電柱の廃材30本、まくら木200本、テストピース300本など多くの善意が寄せられています。

「これから取り組み」

予定地を一巡してみました。花壇、つる柵など型が出来上がつておりこれから6月末を目指して、樹木の（一部は秋以降）移植、花木の植栽が進むものと思われます。

多くの人達の協力を得て緑の庭が生まれるものと思います。

この「感覚の庭」が高齢者、障害のある方、園児、子供たち、地域の人達の「ふれあいの場」として又樹木、草花と心で話し合える高齢者の「憩いの場」として利用される日が近いことを願つております。ご協力下さっている関係機関、団体、企業、地域の皆様に感謝し心から私達もこれからお手伝い出来る事があればと強く感じました。



第2班

畠山喜代治
河田利一郎

根本邦雄
岩谷フユ

(文) 河田

中央公民館

☎62-1130

【6月ロビー展】「水墨画同好会」

- 6・19（金）～21（日）鷹巣町作陶展（ホール）
- 6・27（土）～29（月）松生派華道展（ホール他）
- 7・2（木）婦人リーダー研修会（大教室）
「食の安全性を考える」
～今、食卓が危ない～
- 7・11（土）公開講座「ふるさとの歴史教室」
「戊辰戦争と北秋田」

スポーツ

☎62-3800

6・16（火）18（木）19（金）

鷹巣町職場対抗卓球大会 鷹巣体育館

6・20（土）鷹巣町小学校バレーボール大会

鷹巣体育館

6・20（土）21（日）郡市中学校総体ソフトテニス競技

中央公園テニスコート

6・20（土）22（月）鷹巣町小学校野球大会

中央公園野球場

6・21（土）あきた北空港開港記念ゲートボール大会

材木町ゲートボール場

6・28（日）第35回全県ソフトテニス選手権鷹巣大会

中央公園テニスコート

6・28（日）29（月）郡市小学校野球大会

中央公園野球場

ファルコン

☎62-3311

6・19（金）20（土）第5回県北地区高校演劇合同発表会

無料／自由 9:30～18:00

6・20（土）おはなしでこいスペシャル

大型人形劇など 14:00～15:00

6・27（土）藤島尚子バレエスタジオ第2回記念公演

1,000円／自由 ①14:00～16:00

②18:00～20:00

6・28（日）平成10年大正琴の集い

無料／自由 13:30～17:00

7・5（日）「今昔夢舞台・滝純子一座響唱舞」

6（月）鷹巣公演（2日間） 18:30～

前売当日共／A席4000円B席3000

7・11（土）鷹巣バレエ教室20周年記念発表会

前売当日共／500円 18:30～21:00

7・12（日）第5回北秋協販ピアノコンクール及び

第7回 ジュニアピアノフェスティバル

無料／自由 10:00～12:00

募 集

秋田内陸縦貫鉄道（株） 旅行案内

ラベンダーの富良野、札幌の旅

●旅行期日 7月24日（金）～7月26日（日）

●募集人員 25名（最少催行人員 15名）

●旅行代金 69,000円（鷹巣駅から）※添乗員同行

◎お申し込み 秋田内陸線観光 ☎82-3666

鷹巣旅行センター☎60-1111

「年金の支払通知書の送付が 年1回になります」

年

金

だ

よ

り

51

現在、年金受給者に対し
ては、年6回の支払いの都
度、支払（振込）額が通知
されておりましたが、行政
の効率化及び経費の節減を
図る観点から、平成10年6
月より原則年1回の通知と
なります。

年金の支払いは、毎年2、
4、6、8、10および12月
の偶数月の6回に分けて、年
それれ前2か月分を、年
受け取る仕組みになつてい
ます。支払額などがかかれ
ます。支払（振込）通知書は
社会保険庁から受給者に対
して年6回の支払いの都度、
送付されていました。

6月からは、支払（振込）
通知書の送付が年1回にな
ることで、翌年4月の定期
支払い分までの各支払日と
支払額などは、6月にまと
めて通知されることになり
ます。8月以降の通知書は、
原則として送付されません。
ただし、年金額の改定など
があつた場合は、その都度、
変更後の支払額が通知され
ることになります。



おしらせ

中学・高等学校求人提出が開始されます

平成11年3月新規中学・高等学校卒業予定者を対象にした求人提出が6月22日から開始されます。

採用を予定している事業主の方はお早めに求人の提出にご協力ください。大学等卒業予定者の求人提出は受付中です。

◎詳しくは ハローワーク (TEL 60-1586) まで

ぜんい

香典返し ありがとうございました

- 仲谷 茂明さん（元町）から亡母三澤キヌさん
- 小松 勇さん（綴子上町）から亡母タミさん
- 田中 三夫さん（あけぼの町）から亡長男輝明さん
- 金沢 幸治さん（掛泥）から亡父三治さん
- 佐藤 嘉吉さん（糠沢）から亡母アキさん
- 岩谷孫悦郎さん（綴子下町）から亡父太三郎さん

人口と世帯数

5月31日現在

住民基本台帳による

総人口	22,730人 (4人増)
男	10,883人 (1人減)
女	11,847人 (5人増)
出生	17人 転入 38人
死亡	16人 転出 35人
世帯数	7,581世帯 (4世帯増)

線
1
3
6
・
1
3
7
）
提出期限
6月30日（火）
提出先
役場福祉保健課（
（府舎1階6番窓口）
※公務員の方は勤務先にご提出ください。

◎詳しくは

鷹巣町役場 福祉保健課（
62-1111内）

おしらせ

自動車税の納期は6月30日まで

県では、平成10年4月1日現在の自動車の所有者のみなさんに、平成10年度の自動車税の納税通知書をお送りしています。

納期限は6月30日までです。お忘れなく最寄りの金融機関で納付してください。

なお通知書が届いていない方や、身体が不自由な方などで減免を受けることができる場合などは北秋田税事務所まで至急ご連絡ください。

（☎ 0186-49-2211）

募集

農業者転職訓練を実施します

県では農業以外の他産業への就職を希望する農業従事者に対しての転職訓練を次のとおり実施します。

●期間 平成10年7月1日～9月30日

●実施機関 鷹巣技術専門校

●訓練科名 建設機械運転科（大型特殊運転免許取得のための技能習得、ガス溶接技能講習修了証ならびに車両系建設機械運転技能講習修了証の取得）

◎詳しいことは

秋田県職業能力開発課（民間訓練担当）

TEL 0188-60-2323 まで

3歳未満の児童を養育し児童手当を受給している方は、毎年6月中に養育の状況などの確認のため、現況届を提出することになります。

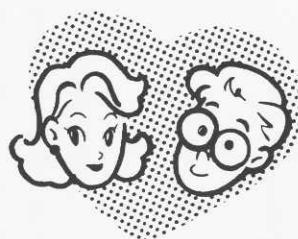
現在、受給している方には用紙をお送りしておりますので、

6月1日における状況をご記入

のうえ、お早めに提出ください。なお、受給資格があつてもこの届出をしない場合は6月分以降の手当が受けられなくなることもありますので、提出期限を守つてくださるようお願いいたします。

また、前に認定請求をして所得制限などにより該当しなかつた方でも、前年の所得が確定したことにより該当になる場合もありますので、再度認定請求を行うことができます。

■児童手当を受給している方へ
お願いします



お願いします

慶弔だより

5月16日～31日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

津谷 終斗（孝克）長男 平成町
岩佐 涼太（紀久里美）長男 小ヶ田
佐藤 和稀（博道）長男 妹尾館
佐藤春瑠加（英春加奈）二女 大町
大久保理子（真直子）長女 南鷹巣
信平 龍洋（高広）二男 舟場
佐藤 俊（久美子）長男 妹尾館
岸 素子（秀一順子）長女 高野尻団地
石川 太一（清美みゆき）二男 前野



お二人の前途を
祝福します

佐藤	たか	ひさ	糠	沢
岩泉	千	寿	鹿	角市
佐藤	みつ	よし	小	森
吉田	テル	義	小	森

おくやみ申し上げます

櫻庭新一郎	(73歳)	舟見町
西村キクエ	(88歳)	元町
津谷市太郎	(78歳)	坊沢大町
簾内 佐助	(75歳)	今泉
内山 清	(83歳)	向黒沢
藤嶋 クラ	(97歳)	新舟見町
小松 昭吾	(68歳)	下町
成田フツエ	(81歳)	緑ヶ丘

表紙

のことば



5月29日、第6回鷹巣町育樹祭が「ふるさとに あふれる緑と 未来にゆめを」をテーマに、坊沢深閑沢の慶祝森林自然公園で開かれ、関係団体や一般町民、児童などおよそ200人が参加してツツジへの施肥作業などを行い、緑を守り育てることを誓いました。

記念式典では、岩谷助役が「世界的に環境汚染が問題となっています。これからも木や草花を大事にし、環境や緑を守っていきましょう」とあいさつし、児童代表による記念作文の発表や記念植樹が行われました。

その後、参加者全員による施肥作業が行われ、参加した中央小や南小の子供たちも「大きく育ってね」「来年もきれいな花を咲かせてね」と願いをこめて、ツツジの世話をしていました。

駅前自転車置場

おしゃらせ

放置自転車に心当たりは？

町ではJR鷹ノ巣駅前東側の自転車置場に長期間にわたり放置されている自転車64台について、他の迷惑になっていることから次の期間内に引き取らない場合は所有者不明として廃棄処分しますので、心当たりの方はぜひご確認ください。

期間

平成10年6月15日～6月30日

※放置自転車は1か所にまとめ、それぞれに荷札をつけて表示しています。もし自分の所有物として引き取る際には、役場の財産管理課の窓口に届けてからお受け取りください

◎お問い合わせ 役場財産管理課 (☎ 62-1111内線332・333)

開通!

祝

空港アクセス道路

平成4年度から事業着手された空港アクセス道路は今泉地内から小森地内まで(東西線)10.4キロメートル、森吉大沢地内から舟場地内まで(南北線)3.9キロメートルの区間で工事が進められてきましたが、このたび一部未完部分を除き、開通の運びとなりました。

総事業費440億円、橋梁14橋、トンネル1カ所からなり、空港への最短道路として大いに活用されるものと期待されるところです。

当日は、今泉地内で式典が行われたあと、綴子大太鼓等によるパレードが予定されています。また、一般車両の通行は午後3時からとなってあります。

沿線の皆さんもご一緒に祝いしましょう。

- 1、開通式典 平成10年6月24日午前11時10分から
- 2、渡り初め 翔鷹大橋(今泉～蟹沢) 正午から
- 3、パレード 今泉～小森間 午後0時30分から



あきた北空港アクセス道路開通記念フォーラム

あきた北空港アクセス道路の開通と あきた北空港を核とした地域づくりへの提言

日時 平成10年6月23日(火)午後0時30分から

場所 鷹巣阿仁広域交流センター

主催 秋田県

後援 東北地方建設局能代工事事務所、鷹巣町
大館能代空港利用促進協議会 他

内容

①基調講演(12:30～13:30)

財団法人日本交通公社主任研究員 大隅一志氏

テーマ 「魅力ある地域づくりとこれからの
交通インフラ整備の視点」

②あきた北空港東西線の愛称表彰式(13:30～13:40)

③パネルディスカッション(13:50～16:00)

秋田さきがけ新報社編集局長

佐々木悦男氏

建設省道路局長

佐藤 信彦氏

秋田県土木部参事

小田内富雄氏

鷹巣町長

岩川 徹氏

財団法人日本交通公社主任研究員

大隅 一志氏

コーディネーター

秋田大学教授

清水浩志郎氏

フジコボレーション常務(アートディレクター) 柏谷 秋美氏